

阿蘇の食

～「阿蘇らしさ」盛り沢山の「だご汁」目指して～



プロジェクト会議の様子

阿蘇市のご当地料理は？と聞かれ、皆さんの頭に浮かぶ料理は何ですか？
観光客からよく聞かれる質問ですが、この質問に誰でも答えられるような地域が認める「食」を作り出そうと、商工会では昨年からの食のプロジェクトを立ち上げ取り組んでいます。

あそんだご汁街道

阿蘇の郷土を語る「だご汁」
市内38店舗で展開！

阿蘇市にきたら食べたい料理：。

そんな料理を生み出そうと考えられたのが地元の農産物をたくさん使った「だご汁」。阿蘇の郷土食「だご汁」を通して、阿蘇ならではの自然・人・食材など「阿蘇らしさ」を伝える取り組みを行っています。

加盟店となったのは予想を超えた市内38店舗。市内を散策してもらいたいことから総称を「あそんだご汁街道」と名付け、現在、雑誌などでも取り上げられ、食べ歩きスポットとして親しまれています。

プロジェクトは現在も進行中で、地域ブランドとなるには皆のスキルアップが必要と、勉強会を重ねています。また、だご汁をただの料理というだけでなく、キャラクターづくりや、楽しいまち歩き企画にと、今後の検討テーマも多種多様。どんなことが飛び出すか楽しみです。

寒さも本番！あったかいものを食べたいと思ったら、ぜひ、「だご汁街道」へ足をお運びください。「阿蘇らしさ」盛り沢山の「だご汁」を目指していますので皆さまの応援をお願いします。だご汁街道のマップは案内所などに置いてあります（ホームページからも印刷可）。詳しくは、阿蘇市商工会 ☎3210200へ

福岡の人から見る阿蘇市って？

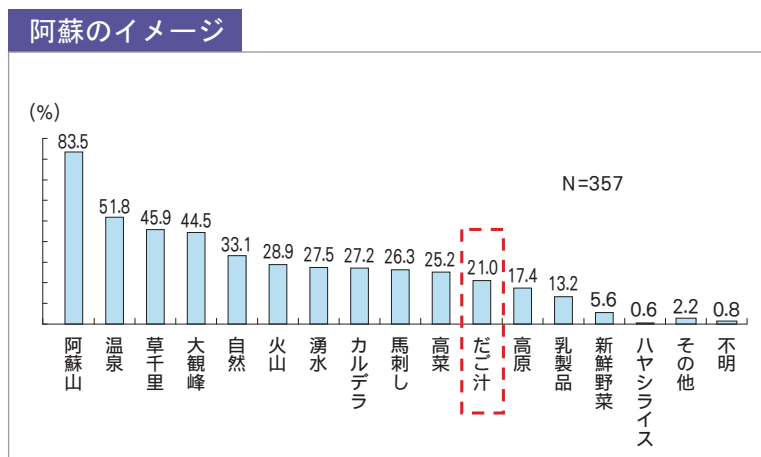
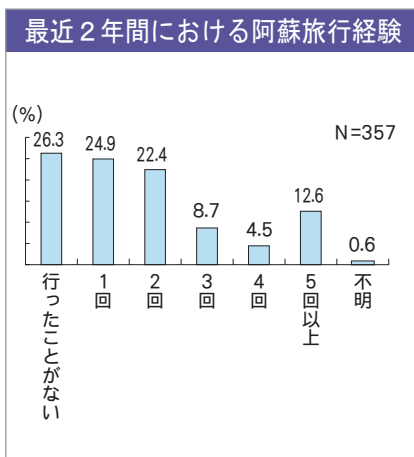
＜アンケート調査・結果＞

地域ブランド化を目指す中で、都市住民の動向、志向を現場で体感しようと、商工会のメンバーが、阿蘇観光のターゲット地域福岡で、阿蘇についての意識調査を行いました。

10月31日から2日間、福岡市のマリノアシティ福岡内の「九州のムラ市場」で来場者に、「あそんだご汁」を試食してもらい、アンケートに答えてもらいました。一部を紹介します。



回答者：357名(男女比率4対6。30代が最も多く平均年齢45歳)



12月5日(土) スタート

赤い阿蘇 激辛道場!

場所: 門前町商店街界限
(阿蘇神社周辺)



寒い冬とっておきの
まち歩き♪

一の宮町の門前町商店街の若手店主の皆さんを中心に組織する「阿蘇人塾」(あそんもんじゅく)(杉本真也代表)では、火山を抱える阿蘇のイメージを生かし「激辛」の料理で阿蘇への誘客とイメージアップを図ろうと、「赤い阿蘇 激辛道場」を12月5日(土)からスタートします。参加店舗は現在10店舗。この店舗から、バラエティーに富んだ激辛料理約20種類が商店街にお目見えます!



ただ辛いだけじゃない。
阿蘇ならではの激辛グルメが勢ぞろい!

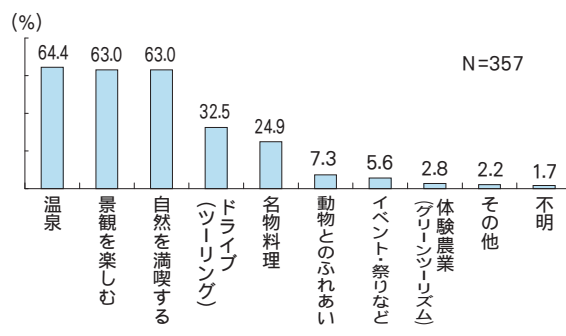
この企画の前段階として、2回の試食会を行い、述べ100人に食べてもらい、その意見を参考に、各店がさらに研究を加えています。この機会に、こだわりの激辛料理と、楽しい企画に盛り上がる門前町商店街をぜひ、お楽しみください!



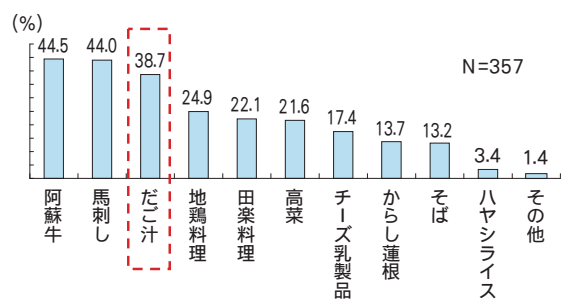
試食会の様子

問い合わせ先
☎22-0643
(宮本)

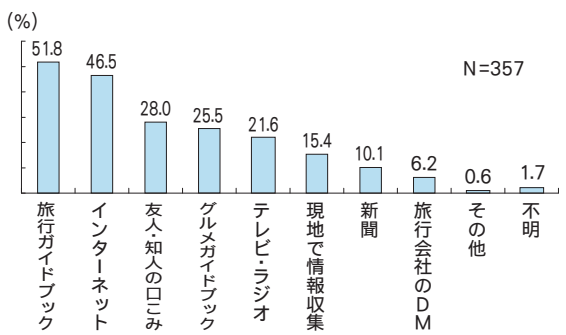
阿蘇への旅行目的



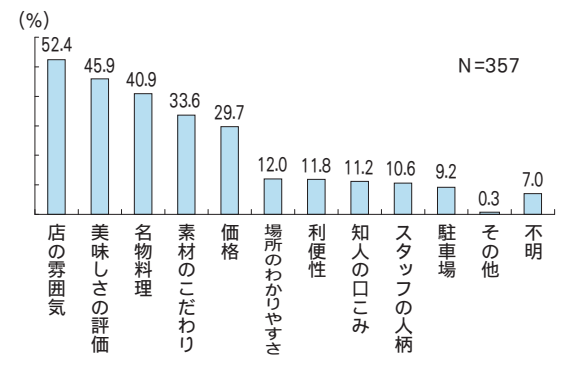
阿蘇旅行時の希望食事



阿蘇での食事情報源



阿蘇での食事重視点



このほか、「知名度」「試食後の味の評価」「取り組みの評価」「値段」「意向」などが調査されました。